

シラネデンタルフェア 2018年 開催レポート

2018年6月17日(日)に名古屋市中企業振興会館(吹上ホール)にて開催したシラネデンタルフェアの概要レポートをさせていただきます。梅雨の時期にて雨天も心配されましたが、幸いの快晴で、来場者数1,444名(歯科医師813名、歯科技工士71名、歯科衛生士/歯科助手469名、同伴者91名)と非常に多くの来場者で賑わう盛況なデンタルフェアを開催することができました。これもひとえに、多くのご来場頂いた皆様と、ご講演頂いた講師の皆様、御出展頂いた皆様といった皆様のおかげと、大変感謝しており、この場を借りて改めて御礼申し上げます。



会場では御出展頂いたメーカー各種の製品も、昨年末に大白歯 CAD/CAM 冠の保険適用範囲の拡大発表もあった CAD/CAM や、今年4月の保険改正で「より」注目を浴びるようになった感染予防対策各種機器、各種レーザー、オーラルフレイル予防の口腔機能管理器材など、各種の保険改正に伴う機器・機材が多くの注目を集めておりました。

また、デジタルレントゲンでも最新版 Windows 対応が出来ない機器も出始めており、各種の CT/デジタルパノラマが注目を集めるほか、各社のユニット、マイクロスコープなど「実物を見たい」製品が多くの来場者をご覧になっておりました。



ほか、同タイミングで登場したオフィス&ホームのホワイトニング大型新製品、多少の湿潤下であっても接着力の強い画期的ボンド、スクリーリテイン式インプラント上部構造が簡単に作成できるインプラント専用穴あきジルコニアブロック、操作性が好評の CR や、更に CR の操作性を向上させる CR 加温器、CAD/CAM 冠に適した形成量を測ることのできるコンタクトゲージ、ドライマウスの方も快適に使える義歯安定剤、わずか10秒で洗浄注油ができる洗浄注油器、オート

クレーブ滅菌も可となり小型タイプも登場したデンタルレントゲン撮影補助器具、より進化したAI活用レセコンほか、各メーカーの多くの新製品が注目を集めておりました。

また、大阪大学歯学部歯学部長の天野敦雄先生による「ペリオドントロジー最新情報」、谷垣裕美子先生による「満足と結果を生むハイジニストワーク」ほか多数セミナーが満員御礼となり、多くの皆様が熱心にセミナーに聞き入っていらっしゃいました。

次頁以降で会場各ブースでの面白かった情報や製品、注目を浴びていたセミナー内容などを紹介させていただきますが、気になる製品等がございましたら、お気軽に弊社営業マンへお声掛けください。

P3 ①ヨシダ

P4 ②GC

P5 ③オサダ

P6 ④モリタ

P7 ⑤タカラ

P8 ⑥デンツプライシロナ

P9 ⑦カボ

P10 ⑧朝日レントゲン

P11 ⑨松風 ⑩ナカニシ

P12 ⑪3M ⑫アイキャット

P13 ⑬オピックス ⑭ミック

P14 ⑮各社新製品紹介

P15 特集① 急拡大するCAD/CAM市場

P16 特集② 更に注目を浴び、医院様での導入が望まれる予防歯科

P17 特集③ 注目セミナー紹介 ペリオドントロジー最新情報

P19 最後に…

日頃から地域の方々の健康のためにご活躍されている歯科医療従事者の皆様に『素敵な情報』や『製品との出会い』があり、皆様の毎日の御診療が「より安全に、より安心に」なることを、願っております。

① ヨシダ



ヨシダブースでまず大きな注目を集めていたのは、今春新製品の『トロフィーCAM PRO』を含めたトロフィーチェアサイドCAD/CAM システムです。口腔内スキャナの『トロフィー3DI プロα』は、口腔内実撮影の「使い勝手・取り廻し」が非常に行いやすく、滅菌も可能な点が強みです。そして、トロフィーCAM PROは、コンプレッサー内臓で10万回転/分のハイパワーなため、カービング切削で切削時間も短く滑らかな上に、太いバーから最細0.4mmのバーを4本オートチェンジで切削できるため精密切削も可能と、満を待たして登場した注目チェアサイドミリング製品が、大きな注目を浴びました。

また、歯科用レーザー日本シェア首位のヨシダのレーザーは、痒いところに手が届く自動スキャン機能や、経年劣化による出力低下を自動補正するフィードバック機能など、一味違った付加価値も加わった新型レーザー本体のほか、セミナーやユーザー会などアフターフォロー体制も安心でき大人気ですが、この4月にレーザーの保険適用拡大となり、「より」魅力的となったため、多くの先生の関心を集めておりました。



ほか大人気ユニットの『エクシードCs』や、ヨシダの人気CTコンビ『エクセラMF』『オシリス3D』が注目を浴びるほか、滅菌コーナーも洗浄→消毒→滅菌の流れが分かりやすいように展示して説明をするなど各種工夫が見られました。また、今年9月9日(日)にはシラネ-ヨシダ協同開催でダイレクトボンディングにて有名な青島徹児先生のハンズオンセミナーを開催するため、その募集をシラネデンタルフェアで開始致しましたが、即日定員以上のお申込みを頂き抽選実施と大きな注目を集め、青島先生がご使用のCR『ハーモナイズ』や、CRを程よく温め操作性を「より良く」する歯科材料加温器『カルセット』などの製品も大きな注目を集めておりました。器械は勿論のこと、器材も注目を集めるヨシダブースでした。

*気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

② GC



GC から新たに発表があり大きなインパクトがあったのは、同社のハイブリッドレジンブロックを連続最大 20 本加工可能なミリングマシンの『アドバハーモニーWET』に、「ディスク加工追加キット、集塵機、エアドライヤ、同タンク(計 88 万円ほど)」などを追加購入頂くことで、Wet & Dry の両方への対応が可能となり、ジルコニアディスクや PMMA ディスク、ワックスディスクなど各種ディスク加工もできるようになったとの発表です。廉価スキャナ『E1』の組み合わせた CAD/CAM フルセットは 834 万円ほどで入手可能と、新製『アドバハーモニーWet & Dry』といっても良い内容の注目製品へとバージョン UP を果たしました。同社ブロック『セラスマート 270』『セラスマート 300』を加工した場合は、大白歯を含んで唯一の「2 年保証対象」ともなりブロックと共に大きな注目を集めておりました。



カズレーザーならぬ、GC の『ガスレーザー』は、衛生性に配慮された設計で、アタッチメントやニードルチップなども纏めてそのまま滅菌できる特徴などもあり、保険改正のタイミングで登場した新型 CO2 レーザーで、こちらも多くの方がご覧になっていました。また、オーラルフレイル予防/早期対策に役立つと注目を浴びる口腔機能管理関連製品 (JMS 舌圧測定器、グルコセンサーなど) や、メタルフリーでのブリッジ作成が可能な『エクスペリアシステム』など、多くの新規保険導入製品群も大きな注目を集めておりました。

ほか、今まで、2 週間毎日ケアして到達したホームホワイトニングの「白さ」まで 1 週間で到達できる画期的ホームホワイトニングの『ティオンホームプラチナ』や、衛生士メインセミナーの谷垣先生もご愛用のスケーラー/キュレット『アメリカンイーグル』など様々な新製品が注目を集めておりました。続々と新製品発表する GC の今後の動きにも注目が集まります。

*気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

③ オサダ



日本は「高齢化社会」は遠の昔に突破した「超高齢社会」で65歳以上の高齢化率は27%超と4人に1人以上がご高齢者で、今後3～40年で4割近くまで高まるとの予想があります。また歯科受診者のうち高齢者割合は「既に4割超」ですが、この割合は今後もっと高まっていくと考えられています。そんな時代に、「ご高齢の方を含めた全ての方に優しさの詰まった製品」が多いオサダブースの製品群も多くの方々にご覧になっておりました。

まず注目を浴びたのは、ブース中央に展示されたオパルコンフォートです。安心の手すりや、腰の曲がった方も安心安全のチルト機構、車椅子導入も楽なチェア回転機能ほか、椅子に座ったまま無理な姿勢を取らずに洗口ができる『バキューカップ』や、高齢者スピーカー『コミュニケーション』など「超高齢社会」にも安心安全に治療できる体制を整えやすいオサダのコンセプトユニットに多くの注目が集まっておりました。



また、アメリカではレーザーの中でも人気の高い半導体レーザーは、ポケット/根管内滅菌がしやすいほか、止血・口内炎・外科と幅広く活用でき小型リーズナブルです。オサダ半導体レーザー『ライトサージセルビー』の独自の特徴は側面照射も可能なファイアチップで、このチップの活用により、ポケットや根管内滅菌もスムーズに素早くできると、多くの方々にご覧になっておりました。6/21(木)、6/28日(木)、7/5日(木)にはそれぞれ10時～、13時～、15時～と時間を選んだ事前予約で最短1時間から御体験頂ける「ライトサージセルビー実機体験会」を、名古屋の久屋大通駅から、愛知県歯科医師会館へ向かう途中にある「オサダ名古屋ショールーム」にて実施致しますので、こちらもお興味頂いた方はお気軽にご参加ください。訪問診療ユニットや、訪問診療お役立ち各種グッズを始め多くの製品が注目を浴びるオサダブースでした。

*気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

④ モリタ (&モリタ経由での販売が多い会社)



モリタと弊社経由での販売が多い会社ブースにも多くの人だかりが来ておりました。まず注目を集めたのは様々なルーペやメガネに簡単装着でき、口腔内を明るく照らす充電式コードレスLEDライトの『e-Bite3』です。クリップ式で簡単にメガネにフィットし、照射角度も調整可能な機種ですが、お値段が29,800円とリーズナブルなニッシン『e-Bite3』です。受注殺到で一時期1,000個もバックオーダーを抱えるなど、メーカーの方も「定価を安くし過ぎたかも…」と呟く製品には当日も多くの受注を頂きました。納品まで多少お時間かかることはご容赦ください。



歯科衛生士さんを中心に大きな注目を集めていたのはライオンの新製品歯ブラシの『システムAX』です。厚さ2.6mmの超薄型ヘッドの歯周ケア歯ブラシで、人気のスーパーテーパード毛。「厚さ」を極薄にしたことで、最後臼歯部や臼歯部頬側などにも届きやすい歯ブラシで、一度ご体感頂くと磨きやすさのわかりやすい歯ブラシです。

また、注目を集めていたのはマニーの『マイクロファイル』&『エンドホルダー』の組み合わせです。エンドホルダーの先に、着脱可能なマイクロファイルを指し使用することで、臼歯部の奥の方など操作が難しかった場所や、拡大鏡下での術野確保などに便利な一品で、特にマイクロスコープをご使用の先生から大きな注目を集めておりました。

多くの先生が手にとってご覧になっていたのはYDMの『クラウンリムービングプライヤー』です。ホールグリップ&フレキシブルフィット効果により、試適クラウンを壊さず・傷つけずに撤去しやすい製品は、模型などで試すと掴みやすさをご実感頂けます。他、中部日本デンタルショーでも注目のレーザー『アーウィン』やEMS『エアフローハンディ3.0シリーズ』など非常に多くの製品が注目を浴びたモリタブースでした。

*気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑤ タカラ



タカラブースで大きな注目を浴びたのは同社ベストセラーユニット『シェルト』と、展示会初展示の『シェルト White Edition』を並べての展示です。黒と白のクッキリトーンで「キリッと」した印象のシェルトと、その黒部分が白くなり「爽やかな印象」の「White Edition」を並べての展示で、一部の色が変わるだけでもこんなに印象が変わるのだと実感しやすい展示に多くの方が注目しておりました。また、同じ「White Edition」でもパンフレットにあるようにシートカラーがピンクだと「優しい」印象になり、同じシェルトでも色が違うだけで大きく印象が変わることが実感できる面白い展示でした。

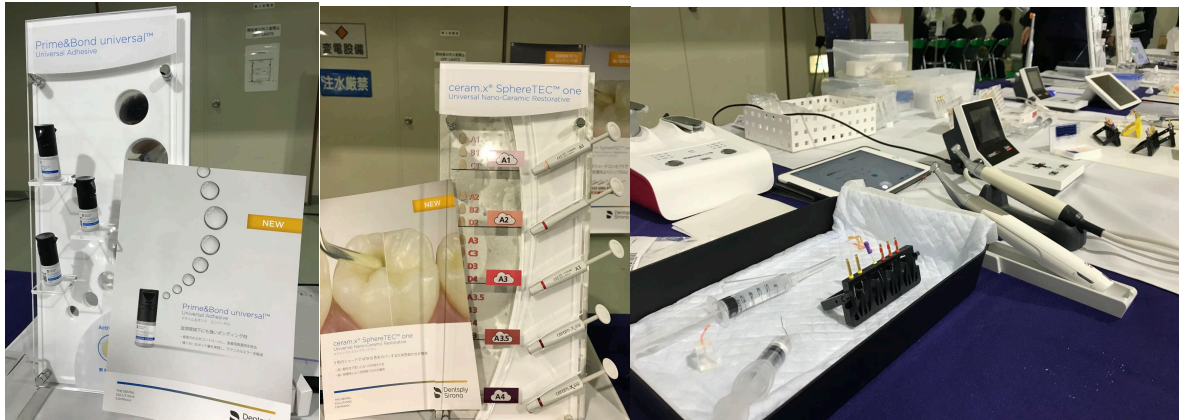


先生と患者さんだけでなくご家族の方も交えたコミュニケーションが取りやすいコンセプトユニット『ラポール i』は、電動スライド式の半円形テーブルを囲んでのコミュニケーションが取りやすく「カウンセリング」「治療・ケア」「TBI」「対面～検査・義歯調整」とシーンに合わせた4つのポジション設定が可能です。子供の患者さんと親や、要介護者の方と介護者と、様々なシーンで活躍するコンセプトユニットを多くの方が実際にお試しになっていました。

また、注目を集めていたのは同社CO2レーザーの『ベルレーザープラス』です。優しいパルス波長の『ベルパルス』搭載で、足踏みスイッチの押し具合で強弱調整可能などの特徴を有したCO2レーザーで、此方も多くの方の注目を集めておりました。ほか、米国で人気のマイクロスコープ『グローバル』や、接眼レンズではなくモニターを見て治療と、スタッフとも同じ拡大術野の情報を確認しながら治療のできる『ミューカム』など各種製品に注目が集まっておりました。

*気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑥ デンツプライシロナ



『新製品祭り』と言っても良いほど、多くの新製品が展示され注目を集めていたのは、デンツプライシロナブースです。まず、材料の大型新製品で注目を集めていたのは、湿潤下でも安定した接着力の『プライム&ボンド ユニバーサル』です。「疎水性モノマーと親水性モノマーをバランスよくもつベースモノマー」による「アクティブガードテクノロジー」が水の表面張力を分解し、湿潤環境の歯面でも安定した接着性を有するため、象牙細管からも水分がしみ出やすい深い窩洞や、小児・障害者などで唾液が心配される症例などにはオススメな画期的ボンドが新登場致しました。また、注目を集めていたのは新型CRの『セラメックス スフィアテックワン』です。5色のシェードでVITA 16色をカバーするため色合わせが簡単なCRで、一度ご使用頂いた方からは器具離れなどの操作性・賦形成が良いと評判のようです。また、『X スマート IQ』『X スマートプラス』も現物を比べて、当日にも多くの方にご発注頂きました。



機械側での注目はやはり『セレック』です。もともとインプラントユーザーにとって、「セレック」は光学印象により、手間のかかった印象を簡単に取れるようになるだけでも大きな効率化を計れる魅力的な製品でしたが、インプラント専用の穴あきブロック『セレックジルコニア Meso (¥6,800)』の登場で「より」魅力的なものとなりました。チタンベースをそのまま装着できるアバットメント不要の『スクリーリテイン式上部構造』を簡単に作成可能で、今まで「アバットメント+クラウン上部構造」で3~5万円程度かかることの多かったカスタムアバットメントをお値打ちに医院様で作成することが可能となり、多くの方々の注目を集めておりました。

材料でもCR・ボンディングの主要項目に大型新製品を投入し、機械を「より」魅力的にする材料も発表と、合併後のシナジーも高まる世界最大手メーカーの今後の動きにもご注目ください。

*気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑦ カボ



カボブースで注目を集めていたのは、世界的に評価の高い同社ハンドピース類と、その性能を最大限発揮する同社の歯科用ユニットです。ユニットは最高機種『エステカ E80』と、カボ品質のベース機能が備わった入門機で同社ベストセラー『プリムス 1058Life』が展示され大きな注目を集めておりました。同社のユニットの大きな特徴は、①ブレがなく高トルクのハンドピースモーター、②患者さんが痛みを感じにくく優しい温水注水、③常時&集中の2つの水消毒システムといった特徴ですが、①の説明のために、チェア上にハンドピースモーターを置いて高速回転させてもほとんど動かずその場で回転している様子をプレゼンするなど、プレゼンにも工夫をし、多くの方々の注目を集めておりました。また、グローバル企業のカボに日本からの要求が通って実現した「ショートアーム」により、約 2300mm 必要だった幅が、最低 2000mm の幅でも設置可能となるなど、カボユニットも身近なご使用候補として検討しやすくなっております。



また、修理等のアフターフォロー体制も充実している同社は、フェア会場で「お持ち込みハンドピースの点検サービス」を実施しました。同社修理は「高い」というイメージをお持ちの方も多いかもかもしれませんが、3年前にタービン、2年前にコントラと、修理費を安く見直し、また、修理以来後の出来上がりも早く、再修理率も低いなど、安心のバックアップ体制も同社の魅力の一つです。

ほか必要に応じていつでも FOV を $\Phi 8 \rightarrow \Phi 16 \rightarrow \Phi 23$ と UP Grade できる CT 『KaVo OP 3D Vision』や、新型 CT・パノラマ兼用機 『KaVo OP 3D』も注目を集めておりました。信頼・安心感のある同社ブランドの各種機器にもご注目ください。

*気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑧ 朝日レントゲン工業



朝日レントゲンブースで、大きな注目が集まったのは、セファロ革命と言っていいほど圧倒的に綺麗な画像を実現したセファロ用新型フラットパネルの朝日デジタル FPD DRT シリーズです。

わずか 0.5 秒で撮影できるワンショットセファロでは、今までピクセルサイズが約 100~120 μ m 程度の解像度の製品がほとんどでしたが、それを大きく上回る 76 μ m の高解像度のセファロ用新型フラットパネルが朝日レントゲンから登場いたしました。より細やかな診断もしやすい革命的フラットパネルは、『AUGE SOLIO Z CM』や『AUGE SOLIO ZZ CM』に搭載可能で、もともと矯正歯科医師に大人気だった同社セファロ付 CT の魅力がより一層高まりました。朝日の高品質はそのままに、コンパクト&リーズナブルな同社大人気 CT の『ソリオ X』と共に大きな注目を集めていました。



また、大きな注目を集めたのは、アマンギルバッハの CAD/CAM セラミルシリーズです。会場では一番売れているリーズナブルな乾式 4 軸の『セラミルマイクロ 4 軸』が展示されましたが、それ以外にも乾湿両用 5 軸でオールインワンの上位機種『セラミル motion2』に加え、乾式 5 軸で様々な形態の加工が可能な『セラミルマイクロ 5 軸』や、加工時間を最大 60%短縮するカーヴィングモードを備えた超高速湿式 4 軸の『セラミルマイクロ IC』なども日本で発売開始され、様々な需要・要望にお答えできる機種が全て揃っております。

競争の多いドイツ技工所でもシェアが高い同社は、高品質スキャナ・ミリングと全て同社製で揃えることができ、導入時はもちろん、導入後のソフト更新/連動も安心して任せられるブランドですので、CAD/CAM をご検討の方は是非セラミル ブランドもご覧ください。

*気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑨ 松風



松風ブースで、大きな注目が集まっていたのは大人気歯科用デジカメ『アイスペシャルC-III』です。ノーザやヨシダなどのレセコンとも連携で簡単に画像管理をできるようになり、歯科に特化し便利な機能が満載の同製品が「より」魅力的になりました。

また、注目を集めていたのはEMSのエアフローです。今回のフェアでは、「患者自らメンテに来院するためのエアフロー活用術」とのセミナーも実施しましたが、バイオフィルムを除去・コントロールするための『GUIDED BIOFILM THERAPY (GBT)』という臨床エビデンスに基づいたケアの流れを解りやすく提示し、多くの方々がご覧になっておりました。ほか、ホワイトニング後の白さ維持などにオススメな新製品リストリンホワイトは体感頂くとツルツル感がわかるなど、多くの製品が注目を浴びる松風ブースでした。

⑩ ナカニシ

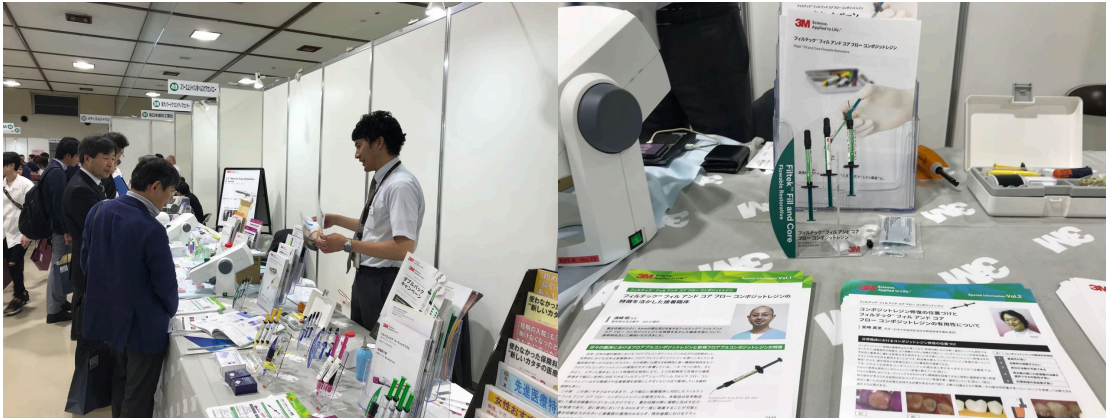


昨年10月にテレビ東京の「知られざるガリバー」～消費者の知らないエクセレントカンパニー～でも、歯の治療などに使う機器「ハンドピース」で世界シェアトップを誇るグローバル企業として紹介されたナカニシ。今年4月にA1新工場も稼働し、同社生産体制が「より」強化されました。院内感染防止対策につき「十分な機器」を有していること、などの新しい施設基準に合致しているか否かにより、初診料・再診料に大きな差ができるという平成30年度診療報酬改定もあり、同社の各種「ハンドピース」や、ハンドピース専用のSクラス滅菌器「アイクレーブミニ」などが大きな注目を浴びておりました。院内感染防止対策をより進めるためにも「フェア特価」が適用されるこの期間に、是非まとめ買いをご検討頂いては如何でしょうか。

また、前述EMSと同様、「エアフロー」×「超音波スケーラー」の両方を1台で完遂し安定した出力パワーもあるため便利な『バリオスコンビプロ』や、訪問診療用ユニットの『ビバエース』など各種製品が注目を集めておりました。

*気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑪ 3M



3M ブースにて大きな注目を浴びたのは、『フィルテック コア フロー コンポジットレジン』です。直接修復の「CR 充填」「ベースライナー」(Fill) と、間接修復の「レジン築造」(Core)の両方にご使用頂ける、新しい画期的なコンポジットレジンです。同社従来品 CR と比べ重合収縮応力が約半分で透明性が高いため、1回の光照射で 4mm まで重合可能と一括充填に便利な製品のため、レジン築造など高さのある支台歯も短時間で重合可能で便利な製品です。逆に透明度が高いため、一番表層の部分まで本レジンで築造すると、多少審美的に透明度が強過ぎるかもしれないという点は注意が必要ですが、ベース充填に威力を発揮する同製品は 1 本 2,500 円と単価がリーズナブルな点も魅力で多くの方が注目してご覧になっていました。

⑫ アイキャット



インプラントガイドシステムでは「ノーベル、京セラ、GC、BioMet3i」ほか様々なメーカーと連携を結び国内シェアトップクラスの同社は、フェアで京セラと一緒にセミナー「安心安全なインプラント治療」を実施し、「3次元画像を鵜呑みにしてはダメ!」「骨の状態だけ見ずに、トップダウントリートメント診断という選択肢」「インプラントガイドの落とし穴は?」など様々な情報発信を行いました。同社 CT は骨密度を把握できる CT 値出力機能や、金属アーチファクト除去機能に強みをもつ特徴、同社インプラント支援システム「ランドマークシステム」との連携など、インプラントユーザーには嬉しい様々な特徴を持つ CT ですが、シラネフェアでは限定 3 台での大特価も出ております。是非これを機に同社 CT もご検討ください。

*気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑬ オピックス



昨年の東京デンタルショーで歯科用 AI 搭載レセコン『ONE AI』を参考出品し、大きな注目を浴びたオピックスですが、ONE AI が「より」見やすく使いやすく進化し、参考出展されました。右上図は、初見にどのような治療の選択肢があるのか AI が分析し、1 行毎に選択肢が表示され（上記は 9 行で 9 通りの選択肢）、同行をクリックすると治療に要するステップ回数と治療費が直ぐに表示された際の画面です。患者様には、治療前に「治療順序の概要や選択肢の可能性を知りたい」というニーズがありますが、歯は内部状態を見ないと病名や治療方法を確定が難しく、治療計画の全体像を事前に説明できている医院様は少ないのが現状です。『ONE AI』では、初見を聞いた時点で、様々な可能性を提示することができるため、患者さんの大きな安心材料になるなど、正式発売が楽しみな製品が大きな注目を集めておりました。

⑭ ミック



ミックのレセコン『パレット』の大きな特徴は、様々な機能から医院様が必要とする機能を選んで「必要なだけ」ご使用頂ける点です。「フルスペックで使いたい」「レセプト、カルテ、患者管理に使いたい」「最低限のレセプトだけ使いたい」など、ご使用頂く機能分に応じた月額支払いで済む点が大きな特徴です。また、オンラインで最新版バージョン UP など進化し、いつでも最新版でご利用頂けます。最初はフルスペック 6 年契約割引もあるので、それで契約し、契約更新の際に、使いたい機能を検討した上で月額制に更新される方が多いようです。

また、「患者毎の処方」「ホームケアデータ管理」まで出来る電動歯ブラシ「キュアライン」は、最近 TBS 「がちりマンデー」や雑誌「日経ビジネス」、「ターザン」、TBS ラジオ、MBS ラジオなど様々なメディアで取り上げられ、こちらも大きな注目を浴びておりました。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑮ 各ブース 注目新製品

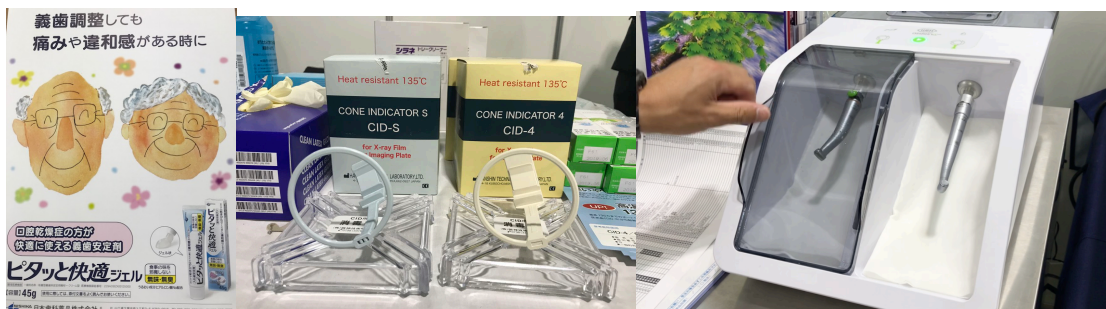


他、各ブースからも注目新製品が続々と紹介されておりました。

ウルトラデントでは大注目オフィスホワイトニング材『オパールエッセンス BOOST』が新登場。日本薬事上であくまでも光照射が必要な点は留意が必要ですが、米国では過酸化水素 40%での販売で光照射無しでも効果があると評判にて個人輸入をされている方もいた製品で、日本市場向けに過酸化水素 35%となり正規日本販売となりました。シリンジ内混合でテクニカルエラーが少なく、塗布しやすい綿が先端についたマイクロ FX チップで直接便利に塗布も頂けます。

ホワイトニングをすると自身の歯に興味が行くため、ホワイトニング患者が 15%増えると、他患者が 40%増加するという Gordon Christensen の研究もありますが、大型ホワイトニング製品が続々と登場したこの機会に医院様への導入をご検討されてみては如何でしょうか。

また、クルツアーからはレジブロック等も傷つけにくい CAD/CAM 冠専用の歯間ブラシ『ルミデント CAD/CAM』や、モリムラからは CAD/CAM 冠など補綴物のクリアランス確認を簡単に出来る（咬合面・隣接面など必要な形成量があるか簡単に確認できる）『プレップシェア II』など、広がる CAD/CAM 冠治療を支える各種新製品も登場し大きな注目を集めておりました。



口腔内乾燥症で、義歯調整しても、痛みや違和感を感じられる患者様はいらっしゃいませんか？ そんな悩みにピッタリの口腔内乾燥症の方が快適に使える義歯安定剤『ピタッと快適ジェル』が日本歯科薬品から新登場し、「こんなの欲しかった！」と多くの方々がご覧になっていました。

ほか、シラネブースではデンタル撮影補助器具で、被曝軽減しながら撮影失敗も減る『撮影用インジゲーター』が最高 135 度の滅菌可能となって小型タイプも新登場し、白水貿易からは 10 秒でインスツルメントの洗浄注油が可能な『アシスティーナ TWIN』が登場など、誌面では紹介しきれないほど多くの新製品が登場し、多くのご来場者が興味深くご覧になっていました。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

特集① 急拡大する CAD/CAM 市場



2014年保険導入前は年間300～500台程度だったCAD/CAMミリングマシン販売は、保険導入後年間1,000台以上に増え、さらに昨年末の大白歯CAD/CAM冠保険適用範囲拡大により、その増加速度は加速しようとしております。今回はヨシダ・GC・クルツアーが新製品発表するなど、各社が続々と新製品発表し盛り上がるCAD/CAM市場。

例えば、1,100万円のCAD/CAMを7年金利1%のローンで組むと月額135,643円の支払いとなりますが、保険小臼歯CAD/CAM治療の「点数合計-材料費=21,100円」のみで考えても7症例でペイし、一般的な自費クラウン「単価-材料費=62,000円」で考えれば3冠でペイします。組み合わせで自費1冠、保険CAD/CAM冠4冠でペイするなど、簡単に計算できます。一度ご自身の医院様で「ペイ」しそうか否か試算されてみては如何でしょうか？

医院様でのチェアサイドCAD/CAMならば、実績・安心感で新しいデジタルソリューションも多く提供する『セレック』や、後発ながらも元コダック品質のカラー高速スキャナと高精度ミリングの組み合わせの『トロフィーCAD/CAM』などが口腔内スキャナから同一システム管理でき安心感もございます。



また今後の医院様からラボ様への発注も、「CAD/CAM加工発注」「デジタル発注」が加速度的に多くなっていくことが予想され、それ以外の商売は少しずつ減ることが予想されます。技工士国家試験合格者数が2002年と比べても今年は約1/3まで減少しており、今後は技工士不足が予想されますが、ラボ様もデジタル化することで労働環境・生産性・働き方も大きく変わります。大型・中型ラボ様にはブロック連続20本加工+ジルコニア・PMMA・ワックスディスクも約88万円の追加で可能となったGC『アドバハーモニーWet (& Dry)』、小規模のラボ様にはリーズナブルなクルツアーや松風のCAD/CAMシステム、また、どのラボ様や医院様にもご提案できる様々なスキャナ・ミリングが揃った朝日レントゲン(アマンギルバッハ)のCAD/CAMなど、個別事情に合わせた様々な選択肢がございます。まだCAD/CAMを導入されていない方は是非、これを機に導入をご検討されてみては如何でしょうか。

*気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

特集② 更に注目を浴び、医院様での導入が望まれる予防歯科



5月9日(水)のテレビ東京放送の「未来世紀ジパング」では「みんなの大切な歯 最先端技術日米徹底比較！」が放映され、予防歯科の大切さを伝えながら、歯科最先端技術も紹介するなど白みのある番組でした。その番組中で、予防で有名な熊谷先生の「日吉歯科診療所 汐留」で活用されていることが放映されたPMTC専用ハンドピースの『ユリー』は、サブソニック振動による音波水流とマイクロバブルで、歯面に優しく効果的に歯垢を落とせる上に、PMTCに特化しているため、細さや角度も使いやすく便利と、フェア会場でも改めて注目を浴びました。

また、同じく同番組中に放映された日工社の『位相差顕微鏡 SK-7 LED』も多くの方がご覧になっていました。位相差顕微鏡は「百聞は一見に如かず」で患者さんが自身の口腔内の細菌状態を自分毎として実感し、口腔予防や定期メンテナンス等の意識増進に威力を発揮する製品です。後述メインセミナー天野教授の講演中も、位相差顕微鏡で映し出された画像が、「歯周病菌」増殖活性時と、PMTC等ケア後の沈静化時比較で、一目瞭然で違うことを刺激的な動画と共にお話頂きましたが、予防歯科推進のため「位相差顕微鏡」は大きな武器となります。



また、クラブックス歯間ブラシは、患者さんの部位毎にどの歯間ブラシを使えば良いか簡単に測れる専用プローブで、患者さんに合った歯間ブラシが処方できると大きな注目を浴び、新しくなった『オーラルピース』はカンジダ菌にも効くようになったため、歯周内科の先生からも「いいね！」というお声を多く頂いておりました。

様々な歯磨粉も、歯周病患者さん向けには、人気の歯周疾患治療剤『ヒノポロン』と同じ抗菌成分ヒノチオールを含有する歯磨剤『ヒノペリオ』、大人う蝕が気になる方にはフッ素1.450ppm配合、子供にはフッ素500ppm配合の歯磨剤『デンタルケアペースト(こども)』など、患者さんの口腔状態に合わせた提案ができます。歯ブラシも「処方をする歯ブラシ」をコンセプトに作られた『ルシェロ歯ブラシ』は、歯周病予防用・虫歯予防用があるなど、医院様でも患者さんに合った予防製品を処方することも始めてみられては如何でしょうか。

*気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

特集③ 注目セミナー ペリオドントロジー最新情報 紹介



会場にて開催された各種セミナーが大きな注目を浴びましたが、今回特に大きな注目を浴びたのは、大阪大学歯学部歯学部長の天野教授にご講演頂いた『ペリオドントロジー最新情報』～歯周病の原因はプラークの高原病化～です。

下記ご講演内容の一部を紹介させていただきますが、非常に興味深く勉強になる内容を随所に笑いも取り入れて頂きながらお話頂き、2時間ずっと引き込まれてしまうご講演を頂きました。

<ご講演内容概要 一部紹介>

歯周病菌は一度でも感染すると、歯周組織にも入り込んでしまい歯周治療により「減らす」ことはできても「ゼロ」にすることはほぼ不可能ですが、歯周病は「歯周病菌プラークと歯周組織抵抗力」のバランスが崩れると発生してしまい、そのバランスが崩れる主な原因は歯周病菌プラークの高原病化が原因です。

では、どうすると高原病化するのか？その大きな因子は歯周病菌必須の栄養素の「鉄」を含む血液です。血液中の赤血球ヘモグロビンに含まれるヘミン鉄がプラーク細菌に与えられると、歯周病菌の中でも病原性が高い Red-Complex Bacteria (Red 菌)が爆発的に増殖し、病原性も大きく高まります。健康な歯肉は血が出ませんが、栄養共生で成長したプラークは歯周ポケット内面に潰瘍面を形成し、血液が出るようになってしまいます。そして血液があるとより速度を増して高原病化します。

「歯周病菌プラーク VS 歯周組織抵抗力」の強弱バランスは可逆的で、潰瘍面閉鎖により出血を止め BOP-となれば、歯周病菌が飢餓（鉄欠乏）に陥り、プラーク細菌叢は病原性が低くなり、健康状態に戻ります。ただ歯磨きにより多くのプラークを除去できますが、100%除去することはできず、磨き残しが同じ場所に発生しがちで、それが栄養となり、少しずつ高原病化していくことが多いのが現状です。それを定期的に歯医者さんに行き、歯周治療・PMTC などを行うことで、プラークの病原性をゼロに戻しリセットすることができる。だからこそ、定期的メンテナンス

*気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

ンスは必要で、歯医者さんに行く必要があります(位相差顕微鏡での動画を見せて頂きましたが、血液があると増殖した細菌が非常に活発に動きまわっているところ、治療後で血液が無くなると菌はいるも不活性化しほとんど動いていない状況が一目瞭然でわかりました)。

そして、歯周病 Red 菌の中でも影響が強い Pg 菌ですが、同 Pg 菌にも線毛の形により 6 種類あり、特に影響が強い線毛がパンチパーマのような Pg II 型菌を保有しているとオッズ比 44 と、非常に歯周病になってしまうリスクが高いため、そのような形にはそういったリスクの高さも理解して頂いた上で特に念入りなケアが必要になるなど、リスクに応じたケアの仕方が必要です。

< 歯周治療の変遷 >

| | 20 世紀 | 21 世紀 |
|---------|-------|---------|
| 歯周病菌の駆逐 | できる！ | 無理 |
| プラークの除去 | やるんだ！ | できないことも |
| 歯石の取り残し | 許すな！ | 時にはある |

もっとも大事なことは、「歯周病菌プラークと歯周組織抵抗力」のバランスの回復です。

なかなかメンテナンスに継続的にきて頂けない患者さんも多いかもしれませんが、「合点が行くと、人は動きます」。それには、目先のゴールは高くし過ぎず、患者さんの話を聞きながら親しくなった上での「病状を納得させる説明力(科学的知識)」「結果を残せる技術(生物学的治療)」が必要となってきます。

天野教授は「新卒歯科医師は医院で育てなくてはダメだ」という認識は多くの先生がお持ちだが、同様に新卒歯科衛生士も育てる必要がある。そのためには、歯科医師の先生自身も歯周病に対する知識関心と意欲を持って取り組んでほしい」と言ったお話もされておりました。

歯科衛生士様向けのメインセミナーをご講演いただいた谷垣裕美子先生も、天野教授の『21 世紀のペリオドントロジーダイジェスト』をバイブルだと紹介されていましたが、同著書には上記のような内容も、もっと詳しくわかりやすく、記載がされております。私自身もざっと読ませて頂きましたが、イラストもふんだんに取り入れながら、最新の歯周病理論をわかりやすく解説されていたためすぐに購入し購読中です。歯科医療に従事する皆様に読んで頂きたい本だと感じておりますし、少なくとも医院様に 1 冊合っても良い本なのではと感じております。

予防歯科・定期的メンテナンスの必要性を患者様にご理解頂く「病状を納得させる説明力(科学的知識)」を得るための勉強に同著書もご利用されてみては如何でしょうか。

天野教授の御講演だけでなく、谷垣先生の「チームで取り組み歯周治療」、HAICS 研究会の「滅菌ガイド」、上野先生の「患者さんもスタッフも喜ぶ仕組み作り」、草間先生の「CAD/CAM 治療に欠かすことのできない形成・接着のポイント」をはじめほとんどのセミナーが定員以上の満員御礼となりましたが、ご参加頂き誠にありがとうございました。少しでも皆様にお役立ちできる情報をお持ち帰り頂ければ幸いです。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

最後に…

長くなってしまいましたが、お忙しいところ最後までお読み頂き誠にありがとうございます。

シラネフェア直前の6月15日(金)に、国の一年間の経済財政運営方針を定める「経済財政運営と改革の基本方針2018(骨太の方針2018)～少子高齢化の克服による持続的な成長戦略の実現～」が閣議決定されました。

同、「骨太の方針2018」の中には、「口腔の健康は全身の健康にもつながることから、生涯を通じた歯科健診の充実、入院患者や要介護者をはじめとする国民に対する口腔機能管理の推進など歯科口腔保健の充実や、地域における医科歯科連携の構築など歯科保健医療の充実に取り組む。」という文言が明記されました。

昨年の「骨太の方針2017」から「口腔の健康は全身の健康にもつながることから…と歯科口腔保険の充実を図る」といった内容が記載されるようになり、長年歯科界から発信してきた口腔健康の大切さが改めて政府にも「しっかり」と認識されるようになりましたが、今年はそれに「地域における医科歯科連携の構築など」という文言も加わり、記載内容も多くなりました。

骨太の方針2018の副題には～少子高齢化の克服による持続的な成長戦略の実現～とありますが、少子高齢化の中「持続的成長」のための大きな懸念・課題が「社会保障費の増大」です。2018年国家予算の歳出は総額で97.7兆円ですが、うち、33兆円(33.7%)を社会保障費が占めており、これは国家歳入のうちの大きな財源である「所得税+法人税予算」を全て足しても31.2兆円(32%)と賸えないくらいの金額です。そして社会保障費の歳出に占める割合は1960年には11.1%に過ぎなかったものが少子高齢化の影響もあり2018年には33.7%と高まり、更なる高齢化の進展で「この割合」は更に高くなってしまふことが想定されております。

日本経済財政全体を考えても、「社会保障費の増大」はかなりの懸念材料ではありますが、そこで注目をされているのが「歯科」「口腔健康」です。

例えば、愛知県に本社のある自動車部品大手のデンソーでは、健保組合で歯科検診を応援しており、n値55,233人で「歯周疾患あり保険者」は「歯周疾患なし保険者」に対して「年間の歯科+医科医療費」が22,072円高い(14.4%UP)というデータや、H7年からH21年の追跡調査で歯科検診実施している事業所は「年間歯科医科医療費」が▲3%や▲23%と減っているも、歯科検診任意事業所では同データが+24%とUPしてしまっている等の非常に有益な情報が厚労省HPにも公表されておりました。

*気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

口腔健康推進により、全身健康にもつながり、QOLも向上する！その結果として、「歯科+内科」の医療費削減にもつながるといデータは非常に有益なものですし、そういった実績データも認識した上で「口腔健康は全身健康にもつながる」と骨太方針にも明記がされました。

そんな大切な口腔健康を、「痛くなる前に守る！予防する！」といった予防歯科を、その科学的理由や歯周病バイオロジーなども理解し、患者さんにもわかりやすくお伝えし、実践していけば、歯科界にとっても「より良い未来」がひらけてくるのではないかと考えております（定期的メンテナンス来院患者さんを増やせれば、患者さんの口腔健康・QOL・全身健康促進にも役立ちますし、医院様の収益安定化にも繋がります）。是非このようなことも機会に、医院様でも予防歯科推進の取り組みをされてみては如何でしょうか。

その注目分野の歯科医療を支えるため、メーカー各社からの予防歯科推進製品や、オーラルフレイル予防の口腔機能管理器材、昨年末に大白歯 CAD/CAM 冠の保険適用範囲の拡大発表もあった CAD/CAM や、今年 4 月の保険改正で「より」注目を浴びるようになった感染予防対策各種機器、各種レーザー、同タイミングで登場したオフィス&ホームのホワイトニング大型新製品、多少の湿潤下であっても接着力の強い画期的ボンド、CAD/CAM 冠に適した形成量を測ることのできるコンタクトゲージ、ドライマウスの方も快適に使える義歯安定剤などなど、様々な製品がシラネデントルフェアでは注目を集めておりましたが、気になる製品等がございましたら、お気軽にシラネ営業マンにお声がけください。

私共、歯科ディーラーにとって第一の努めは、歯科医療従事者の皆様へ『よい情報、よい製品』をいち早く正確にお届けし、『歯科医療従事者の皆様へのお役立ち』をすることだと考えております。そして、歯科医療従事者の皆様へのお役立ちを通じて、皆様の笑顔や健康に少しでも寄与できたら良いなと考えております。

『人々の笑顔、健康に寄与することを目指して！』

今後とも歯科医療従事者へのお役立ちを引き続き第一に、様々な情報発信に努めて参りますので、引き続きご愛顧のほど、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

以 上

(取材・編集)株式会社シラネ 代表取締役社長 榊原利一郎